

4/2
(日)

地域のリーダーとして活動を 伊達市消防団員に辞令交付

保原市民センター

ceremony

新 入団員や昇任者、退団者など約 150 人を対象に辞令交付式が執り行われました。新たに団長となった齋藤裕司さんは、新入団員や幹部などを前に「地域のリーダーとして自らを律し、自己研さんに努められ、地



元住民の信頼に応えて、消防団があこがれ的存在となるような活動を展開していただきたい」と訓示を述べました。

4/3
(月)

地域とともに歩む活動に期待 地域おこし支援員らに辞令交付

市内各地

ceremony

地 域課題の解決や地域おこしを支援する「地域おこし支援員」と、小手先の利活用に取り組む「地域プロジェクトマネージャー」に辞令を交付しました。林業の振興を担う新任の福井竣太さんは「学びながら地域と交流し、貢



献していきたい。」と述べました。須田市長は「それぞれ大いに能力を発揮し、地域の良さを引き出していきましょう」と伝えました。

4/6
(木)

真新しい制服で緊張の初日 石田小と統合後初の入学式

掛田小学校

ceremony

掛 田小学校には 23 人が入学しました。嶋原啓美校長は「4 月から石田小と統合し、新入生の皆さんが来ることを心待ちにしていました。友達の良いところをたくさん発見してください。」と述べ、代表で菅野杏利紗



さんが教科書を受け取りました。今年は市内の小学校に 386 人、中学校に 419 人が入学し、新たな学校生活が始まりました。

3/18
(土)

地域に支えられ開業 5 周年 さらなる誘客と魅力発信へ 弾み

道の駅 伊達の郷りょうぜん

event

感 謝祭は 18 日、19 日の 2 日間行われ、初日は須田市長らがくす玉を割って 5 周年を祝いました。続いて行われたトークショーには、伊達なふるさと大使の長沢裕さん、小林アリスさんが登場。シャ



インマスカットソーダなど、新商品の紹介を交えながら、軽快なトークで伊達市の魅力を紹介し、会場に笑顔を広げました。

3/25
(土)

出発進行！運転手は小学生？ 阿武急で親子運転体験ツアー

阿武隈急行車両基地

event

親 子 10 組が参加し、8100 形の運転体験で車両基地内を往復 400 分にわたり運転しました。市内在住の山崎楓くんは「ちょっと震えた」とはにかんでいました。このほか車掌の体験や車両点検の見学など、普段できない特別



な体験に喜んだ様子でした。阿武急では今後も運転体験などの企画を通して、より多くの人に利用してもらいたいと話していました。

3/30
(木)

伊達・川俣・三島が連携 ふくしま三大鶏振興協議会発足

三島町

ceremony

伊 達鶏・川俣シャモ・会津地鶏の県内 3 大ブランド鶏を、伊達市、川俣町、三島町の 3 市町が連携して PR する協議会が発足し、須田市長らが協力し合うことを確認しました。今後は自治体の枠組みを超えて「ふく



しま三大鶏」として販売促進活動を実施します。7 月 29 日には三島町で「ふくしま三大鶏肉フェス」が開催される予定です。